

## 令和2年度いきいき教育活動表彰

総務福利課

### いきいき教育活動表彰

県内の公立学校の児童生徒等を対象に、スポーツ・文化活動等の分野において顕著な成果を収めた個人・団体を表彰することで、児童・生徒一人一人のより一層の個性の伸長を図り、心豊かでたくましい青少年を育成することを目的としています。

本表彰は、平成7年から始まり、これまでに、元男子競泳日本代表選手で北京五輪男子400mメドレーリレー銅メダリストの宮下純一さんや女子プロゴルファーとして活躍している勝みなみ選手など、本県出身のアスリートも本表彰を受賞しています。

#### 令和2年度は56件を表彰しました

今年度は、市町村教育委員会と県立学校から個人団体を併せて60件の申出がありました。審査の結果、小学校24件、中学校6件、高等学校24件、特別支援学校2件を表彰しました。

詳しくは、右表のとおりです。また、下に表彰者とその概要について、いくつか紹介します。

※ 令和2年度の表彰者概要については、県HPを御覧ください。  
 (「令和2年度いきいき教育活動表彰式」で検索)

(単位：件)

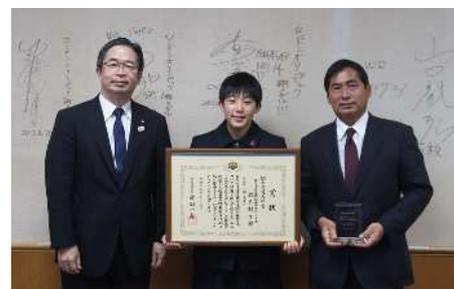
区分	スポーツ	文化	その他			合計
			ボランティア	資格取得	その他	
小学校	3	19			2	24
中学校	2	4				6
高等学校	9	12	1	2		24
特別支援学校		2				2
合計	14	37	1	2	2	56

#### 【R2年度いきいき教育活動表彰表彰者】



#### 【文化】 県立市来農芸高等学校畜産部

◎ 「第4回和牛甲子園」において、19県・33校から47頭の出品がある中、〈取組評価部門〉最優秀賞（1位相当）、〈枝肉評価部門〉最優秀賞（1位相当）を獲得し、〈総合評価部門〉最優秀賞（1位相当）を受賞しました。



#### 【文化】 県立鶴翔高等学校 2年 岩月 野々 さん

◎ 「令和2年度高校生の作文コンクール」において、全国から1327点の応募のある中、国土交通大臣賞（1位相当）を受賞しました。

※ 写真は、いずれも各コンテスト等での受賞報告として教育委員会を表敬訪問した際のものであります。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響から、全国規模の大会等が相次いで中止となり、児童生徒にとって活躍の機会自体が少ない状況にありました。このような中においても、日々の並々ならぬ努力と強い信念によって功績を残した表彰者の活躍は、それぞれの学校や地域の方々はもちろん、広く県民にも大きな感動と喜びを与えてくれています。また、表彰者に対し、熱心な指導や温かいサポートに当たってこられた先生方や指導者の皆様、そして保護者の皆様の御苦勞に対し、心から敬意を表します。今後も本県の子どもたちの活躍に期待しています。

※ 今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、毎年行っている表彰式を中止としました。